



平成22年12月6日

各 位

三井丸紅液化ガス株式会社

「SMBC環境配慮評価私募債」発行のお知らせ

当社は、このたび株式会社三井住友銀行（頭取：奥 正之）の全額引き受けによる「SMBC環境配慮評価私募債」を発行し、資金調達を致しました。

三井住友銀行は、環境問題を重要な経営課題のひとつと捉え、地球環境の維持向上につながる商品の開発やソリューションを提供する一環として、2009年6月に「SMBC環境配慮評価私募債」を創設し、本業を通じた社会貢献を推進しています。

「SMBC環境配慮評価私募債」は、株式会社日本総合研究所（代表取締役社長：木本 泰行）が作成した独自の評価基準に基づき企業の環境配慮状況を評価し、評価結果に応じた発行条件を設定するとともに、環境経営における今後の改善余地に関して、簡易診断のかたちでフィードバックを行うものです。

このたびの当社の環境配慮状況に関する評価結果は、「環境マネジメント」「環境保全対策の取組と成果の状況」の面で高い水準であると判断され、企業経営において一定の環境取り組みを実施しているとの評価を受けました。特に次の点を高く評価されました。

- ① LPガスの供給を軸とし「地球を守り共に繁栄する」という理念のもと、環境保全活動に真摯に取り組むとともに、LPガスそのものが環境配慮型製品であるとの考えのもと、積極的な事業展開をしている点
- ② LPガスと再生可能エネルギーとの共生のため、バイオガスの混合利用の研究等を推進している点
- ③ エコ川柳の募集等、当社独自の取組み等により、従業員に向けての環境啓発活動を積極的に実施している点

当社では、LPガスの供給を軸に、限りある資源、命ある地球を大切にしながら、「快適・経済的・健康的」な生活の実現を目指しており、今後も当社の企業行動が地球環境に様々な影響を与えていることを認識し、環境との調和を図り、社会との共生につとめながら、未来の地球環境の助けとなる企業経営となることを目指して参ります。



バイオガスプラント
(バイオマス資源とLPGの混合利用研究)



カラフルで軽量のFRP樹脂製の
LPガス容器